

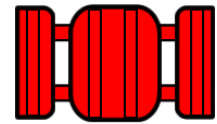
1. はじめに

この度は、当社製品をご購入いただき、有難うございました。取付前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。

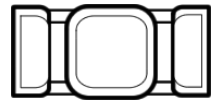
2. 製品構成

- ・コントローラ(水色 1 左) 1個
- ・ヒューズ付き専用ハーネス 1セット
- ・取付説明書 1セット

【付属品】 各配線で使用するコネクタや端子を指定しています。正しいものを使用して配線して下さい。



割込コネクタ(赤)
1個



割込コネクタ(白)
4個

3. 配線方法

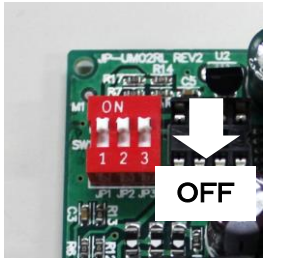
(詳細は別紙の結線図を参照して下さい。)

ケーブル線色	説明と主な接続先
① 黒	ボディアースへ接続。
② 赤	IG 電源へ接続。
③ (青)	未使用。
④ 緑	ブレーキオートホールドスイッチ線に接続。
⑤ (紫)	未使用。
⑥ (青/白)	未使用。
⑦ (緑/白)	未使用。
⑧ (紫/白)	未使用。
⑨ (茶)	未使用。
⑩ 灰	ブレーキオートホールドインジケータ線に接続。
⑪ 黄	バックランプ入力。

括弧付きの線は、ロットによってはハーネスに含まれますが、この製品では使用しませんので、どこにも接続せずに絶縁して下さい。

4. DIP スイッチの設定

設定の変更は、コントローラからカプラーを抜いて行ってください。ケース内基板上的 DIP スイッチで各種設定を変更できます。DIP スイッチ 3 は未使用です。



■シフトポジションを R から戻した際にホールド機能を有効にするまでの時間

	5秒 (初期設定)	10秒	20秒	30秒
DIP スイッチ1	ON	OFF	ON	OFF
DIP スイッチ2	ON	ON	OFF	OFF

【参考】

配線に関しては、当社Webサイトで車種別配線資料を閲覧できます。**※本体に付属する取説にはここにパスワードが記載されています。**

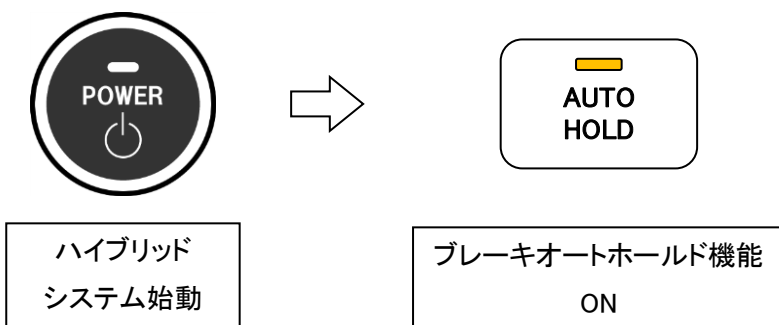
https://cepinc.jp/chumon/brake_hold/olp261_haisen.html



5. 機能説明 (ブレーキオートホールド)

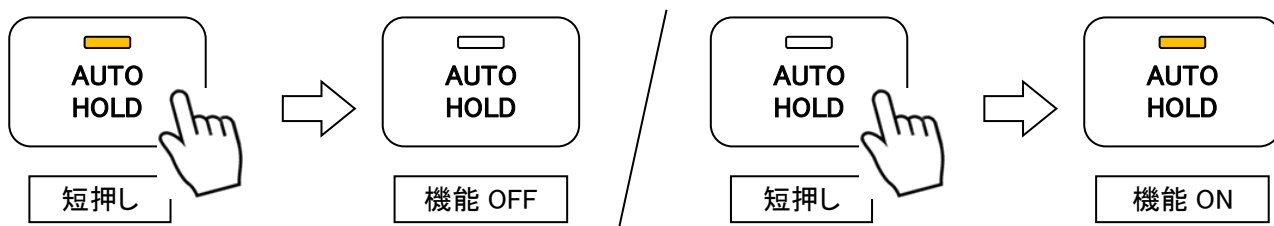
ブレーキオートホールド自動 ON 機能

車両のブレーキオートホールド機能は、ハイブリッドシステム始動時は毎回 OFF になります。
当製品を装着後は、ハイブリッドシステムを始動するとブレーキホールド機能が自動的に ON になります。



ブレーキオートホールド機能の ON/OFF

ブレーキホールドスイッチを短く押すことで、今まで通りブレーキホールドスイッチでブレーキホールド機能の ON/OFF が可能です。



ブレーキオートホールド機能の作動について

ブレーキオートホールド機能は、ブレーキホールド機能 ON 中に、以下の条件を満たすと、メーター内のブレーキオートホールド表示灯が白色点灯し、ブレーキペダルから足を離すことが可能になります。

- ・ 運転席シートベルトを着用している
- ・ シフトポジションが“P”以外
- ・ 電動パーキングブレーキがかかっていない
- ・ 急な坂道の途中に停車していない



ブレーキオートホールド表示灯
(白色点灯)

ブレーキオートホールド機能の使い方

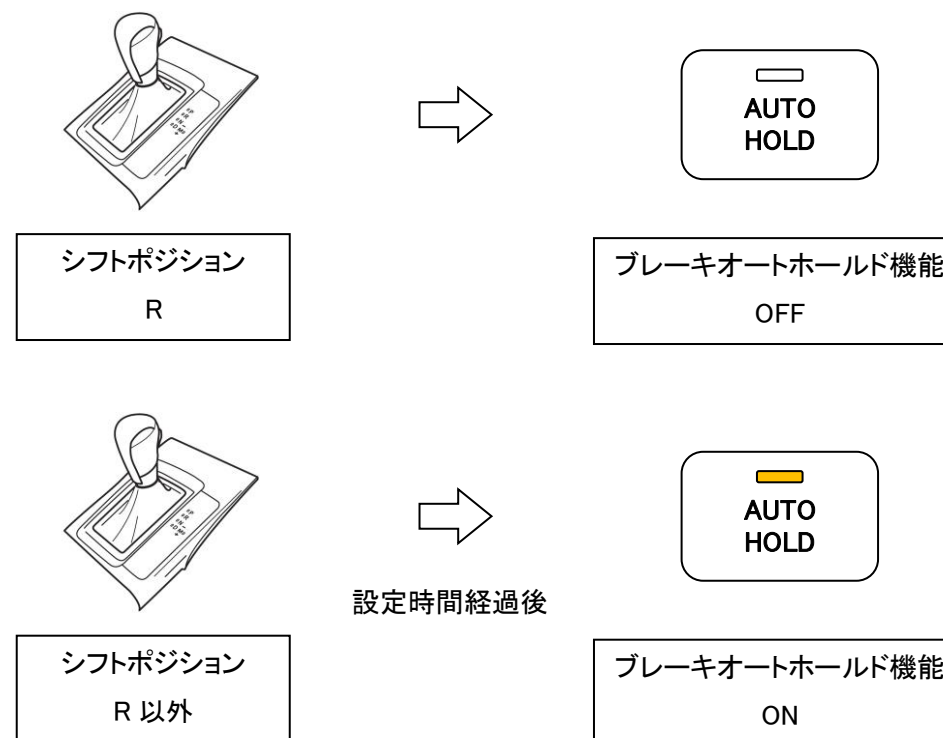
ブレーキオートホールド作動灯が、白色点灯中に、ブレーキペダルを踏んで車両を停止させると、ブレーキ力が保持されます。ブレーキ力が保持されている時は、メーター内のブレーキオートホールド表示灯が緑色に点灯します。



ブレーキオートホールド表示灯
(緑色点灯)

バック時ブレーキホールド自動キャンセル機能 (黄線接続時に有効)

シフトポジションを R にした際に、自動的にブレーキオートホールド機能を OFF にします。R から戻した際は、設定時間後に、再びブレーキオートホールド機能を ON にします。



ブレーキホールド自動 ON 機能とバック時ブレーキホールド自動キャンセル機能を無効にする方法

ブレーキホールドスイッチのインジケータが点灯している状態でスイッチの長押しを行うことで、2つの機能を OFF にできます。機能 OFF の状態で長押しすると、再度機能が ON になります。

